

## きょうの米原高校(5月8日)

3年生の教室に運び込まれているたくさんの箱たち。



笑顔の米田先生☆

3年生のロッカーは、オープンタイプであるために、教科書や副教材などを入れるために、3年生の個人持ちのボックスを購入しました。真新しい白い箱が、教室の中でぴかぴかしています。みなさんが登校して、この箱にたくさんの「まなび」を入れてくれる日が楽しみです。



滋賀県内に高等学校はたくさんありますが、ここまで山と学校の敷地が密接している学校も珍しいかもしれません。

柵のすぐ外は「山林」です

このあたり、運動部のみなさんの見慣れた風景ですね。

山の豊かな自然を借景として季節を感じます。5月に入り、山のみどりがずっと濃くなりましたよ。



林の中に眼を向けるとトンボが飛んでいたり・・・

まむし草がによっきりと顔を覗かせていました。



本来ならば高文祭、高体連に向けてみなさんが生き活きと活躍する季節なのに・・・と、ちょっと恨めしくもなりますが、自然はそんな人間の思惑に関わらずゆっくりと爽やかな初夏の風景へと変わりつつあります。